令和６年度事業報告

【事業報告】

公益社団法人茨城原子力協議会は、設立目的である「広く県民に、放射線の基礎知識と原子力の安全等に関する幅広い知識の普及と啓発の事業を行い、もって放射線及び原子力に関する科学技術の振興に寄与する」ため、令和６年度においては、財務状況の改善を図りながら以下の事業等を計画的に実施した。

Ⅰ　科学館事業

原子力科学館（昭和４１年開館）の入館者が、令和６年８月２３日、累計２５０万人を達成した。

１　原子力科学館の常設展示及び企画展示等

（１）　原子力科学館展示物のリニューアル

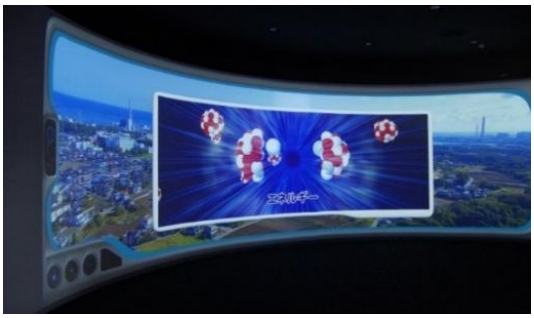
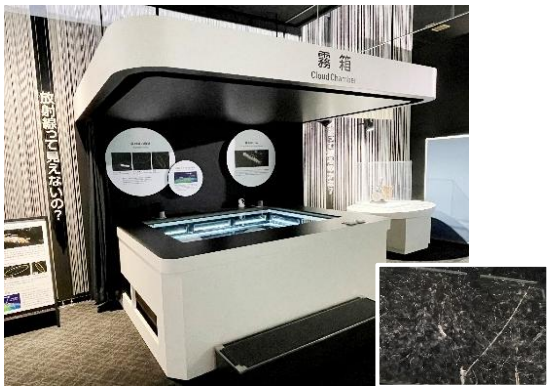
原子力科学館展示物等のリニューアルは令和２年度から５カ年計画で実施することとしており、茨城県及び関係市町村の支援並びに有識者の助言をいただきながら、文部科学省及び経済産業省所管の「原子力広報・調査等交付金」を活用し、最終年度である令和６年度は第五期工事として「ボイスフィールド －未来の私たち－」コーナーを本年３月７日に完成した。

２月にはホームページに完成計画図を公開するとともに、リニューアルを告知するチラシを学校等へ配布するなど、積極的に情報発信を行った。

３月８日から一般公開を開始し、同日及び９日にはリニューアルオープン記念イベントを開催した。

（２）　常設展示

	展示名	開催時期	内　　容
①	常設展示	通年	・原子の科学や放射線の基礎、原子力と放射線の利用及び原子力の安全に関する展示

①	常設展示	通年	・ガイダンスシアター「アトミックトラベル -原子の力-」  ・ラジエーションボックス -放射線の正体- （世界最大級の霧箱等）  ・ネイチャータウン -自然界の放射線- ・テックストリート -人と放射線・原子力の利 用-

			・ボイスフィールド -未来の私たち-（令和７年３月８日～）【新規】 私たちと原子力の未来 原子力に携わる人々
②	原子力研究機関情報コーナー	通年	日本原子力研究開発機構の研究開発状況をモニター映像及びパネルで展示（令和７年３月８日～）【新規】

③	東海第二原子力発電所の安全対策に係る展示	通年	【日本原子力発電㈱からの受託事業】 東海第二発電所における安全対策をパネル等で展示
④	臨界事故模型	通年	【経済産業省からの受託事業】 JCO 臨界事故について、装置の模型、映像、パネルを展示
⑤	福島第一原子力発電所事故展示	通年	事故の収束に向けた道筋に関する東京電力㈱資料をパネルで展示
⑥	梶田隆章先生のノーベル物理学賞受賞記念展示	通年	梶田隆章先生のノーベル物理学賞受賞及び J-PARC とスーパーカミオカンデを繋ぐ T2K 実験の解説パネルを展示

（3） 企画展示及び関連講演会

	展示名・講演会名	開催時期	内　　容
①	マンガ de ひもとく生命科学のいま「ドッキン！いのちの不思議調査隊」	5/8～6/16	私たちの暮らしと地球の資源や生態系、さまざまな人々の関わりについて、「かるた」の絵札と読札形式のパネルで、楽しくわかりやすく紹介

	講演会「ウミガメのおはなし」	6/9	講師：アクアワールド茨城県大洗水族館 魚類展示課 鈴木理仁 氏 参加人数：62 名
②	講演会「冬の星座と宇宙のひろがり」＆星空観望会	12/8	講師：茨城県立土浦第三高等学校 岡村典夫 氏 参加人数：49 名
③	講演会「電波でしらべる星のふるさとやブラックホール」	3/9	講師：茨城大学理工学研究科理学部 百瀬宗武 氏 参加人数：65 名

（注）　企画展：全国科学館連携協議会との共催
講演会：(一社)日本原子力産業協会の協賛

（4） 貸しギャラリー

	展示名	開催時期	内　　容
①	第 36 回アートロード展	3/19～4/14	東海村に居住又は勤務する文化協会東海美術連盟会員及びアートロード会員の作品展(絵画･写真・書)
②	3.11…あれから 13 年　福島の「いま」	9/10～9/23	2011 年の 3 月 11 日の東日本大震災と東京電力㈱福島第一原子力発電所事故が与えた影響を記録した写真展

③	第 10 回癒しの風景 写真展「憧れの峰々を撮る」	11/23～12/1	雄大で美しいヨーロッパアルプスに憧れ、花と黄葉の季節に撮り歩いた作品
④	常陸てまり展	12/24～3/30	「二川良子と仲間達」による「てまり」作品展
⑤	第 37 回アートロード展	3/25～4/13	東海村に居住又は勤務する文化協会東海美術連盟会員及びアートロード会員の作品展(絵画・写真・書)

2　原子力科学館イベント【協賛：(一社)日本原子力産業協会】

	イベント名	開催時期	内　　容
(1)	ゴールデンウィークイベント	5/3～5/5	①ドローン操縦体験 ②実験教室「音ってなぁに？」 ③交通安全教育＆白バイ・パトカー乗車体験 ④盲導犬(PR 犬)とふれあい体験 ⑤工作教室の開催 詳細：Ⅱ普及啓発事業１(５)参照 来館者数：1,685 名 ドローン操縦体験 「スライムで遊ぼう！」
(2)	夏休みイベント	7/13～9/1	①工作教室の開催 詳細：Ⅱ普及啓発事業１(５)参照 ②アインシュタイン博士からの謎解き挑戦状 詳細：Ⅱ普及啓発事業１(６)参照 来館者数：7,421 名（開催期間中の総数） 「手回し発電機をつくろう！」

			 「おゆまるで化石のレプリカを作ろう！」
（３）	クリスマスイベント	12/14、15	① 工作教室の開催　計２件 ② ジオ･ラボ号、実験コーナー 詳細：Ⅱ普及啓発事業１（５）参照 来館者数：903 名 「ねるねるせっけん作り」 「宝石アクセサリーを作ろう！」 ジオ･ラボ号外観 ジオ･ラボ号体験の状況 ＊ジオ･ラボ号とは、最終処分場についてパネルと映像を用いて説明する地層処分展示車

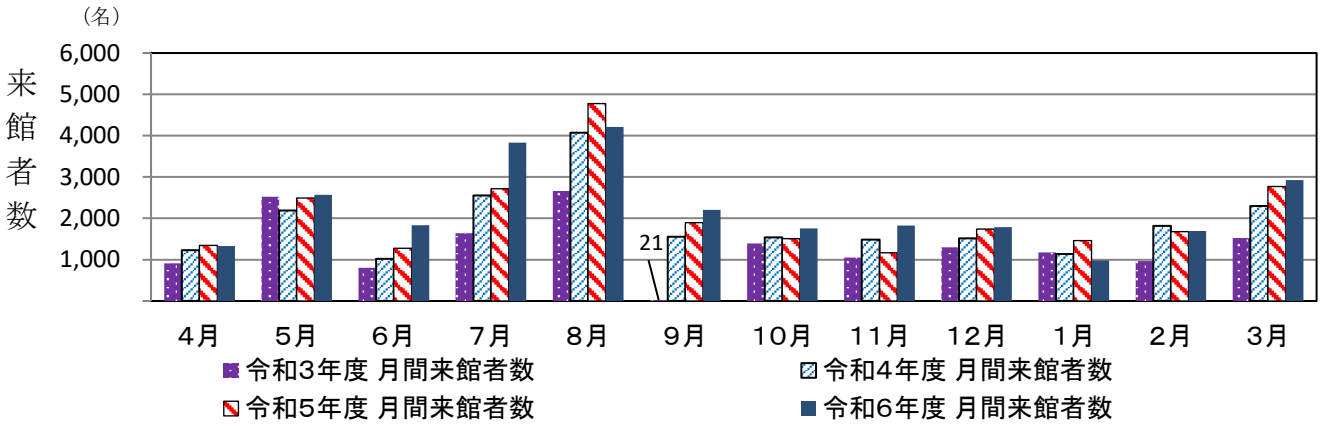
（4）	リニューアルオープン記念イベント	3/8、9	工作・実験教室の開催　計 3 件 詳細：Ⅱ普及啓発事業１（５）参照 来館者数：881 名 「ふわふわカラフルスライム作り！ 」
（5）	親子星空観望会 ＆ナイトミュージアム	1/10、24	計 2 回開催 詳細：Ⅱ普及啓発事業１（５）及び２（３）参照 参加人数：81 名 親子星空観望会 ＆ナイトミュージアム
（6）	スタンプラリー＆スタンプチャレンジ	6/1～6/30 7/20～9/1 11/30～1/7 1/11～3/30	①　３館スタンプチャレンジ ②　夏休み 7 館スタンプラリー ③　３館スタンプチャレンジ ④　２館スタンプチャレンジ
（7）	ダンボール迷路	6/18～7/28 9/25～11/17	小学生及び未就学児を対象に実施
（8）	毎日クイズラリー ＆ひらがなラリー	通年	科学館チャレンジクイズを実施：中学生以下対象 ひらがなを探すクイズを実施　：未就学児対象

３　令和６年度来館者数

原子力科学館来館者数

令和７年３月３１日現在

	令和４年度	令和５年度			令和６年度		
	月間来館者数	月間来館者数	月間来館者数 前年比		月間来館者数	月間来館者数 前年比	
			増減（名）	増減率（％）		増減（名）	増減率（％）
４月	1,226	1,348	122	10	1,327	△ 21	△ 2
５月	2,193	2,491	298	14	2,570	79	3
６月	1,022	1,275	253	25	1,832	557	44
７月	2,556	2,714	158	6	3,835	1,121	41
８月	4,071	4,780	709	17	4,209	△ 571	△ 12
９月	1,551	1,898	347	22	2,207	309	16
１０月	1,540	1,510	△ 30	△ 2	1,755	245	16
１１月	1,485	1,166	△ 319	△ 22	1,825	659	57
１２月	1,516	1,740	224	15	1,789	49	3
１月	1,135	1,460	325	29	978	△ 482	△ 33
２月	1,821	1,680	△ 141	△ 8	1,693	13	1
３月	2,301	2,774	473	21	2,926	152	5
累計	22,417	24,836	2,419	11	26,946	2,110	8



	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計(名)
令和３	915	2,526	803	1,643	2,666	21	1,391	1,048	1,298	1,174	963	1,524	15,972
令和４	1,226	2,193	1,022	2,556	4,071	1,551	1,540	1,485	1,516	1,135	1,821	2,301	22,417
令和５	1,348	2,491	1,275	2,714	4,780	1,898	1,510	1,166	1,740	1,460	1,680	2,774	24,836
令和６	1,327	2,570	1,832	3,855	4,209	2,207	1,755	1,825	1,789	978	1,693	2,926	26,946

（注）令和６年度来館者数：26,946 名（対前年度比　＋2,110 名、＋8%）

４　近隣科学館等との連携

（１）　スタンプラリー及びスタンプチャレンジ

①　夏休み７館スタンプラリー

日立市郷土博物館、日立オリジンパーク、日鉱記念館、東海村歴史と未来の交流館、げんでん東海原子力館別館、大洗わくわく科学館及び当館による夏休み７館スタンプラリーを７月２０日～９月１日に実施し、４館達成者４９３名、７館達成者２３３名に記念品を贈呈した。

②　３館スタンプチャレンジ

東海村歴史と未来の交流館、げんでん東海原子力館別館及び当館による３館スタンプチャレンジを６月１日～６月３０日及び１１月３０日～１月７日に実施し、達成者１，０９2名に記念品を贈呈した。

③　２館スタンプチャレンジ

げんでん東海原子力館別館と当館による２館スタンプチャレンジを1月１１日～３月３０日実施し、達成者２，５８６名に記念品を贈呈した。

（２）　第３６回原子力広報機関連絡会への参加（オンライン参加）

１０月３日に(公財)福井原子力センターにおいて開催され、参加各機関により意見交換を行った。

【参加機関】

・(公財)伊方原子力広報センター
・(公財)柏崎原子力広報センター
・(公財)能登原子力センター
・(公財)福井原子力センター
・(公社)茨城原子力協議会

（３）　職場体験の受入れ

各学校からの依頼に基づき、中学校の生徒を受入れ、放射線の基礎知識等の学習及び科学館職員体験実習等の職場体験を行った。

・８月　６日　東海南中学校　２年生３名
・８月２２日　東海中学校　　２年生６名

東海南中学校生徒の職場体験の様子

東海中学校生徒の職場体験の様子

5　原子力科学館の運営管理

（1）　開館時間の変更

来館者の実態を踏まえ、開館時間を３０分短縮し、「午前９時３０分～午後４時」に変更した。

（2）　情報発信

原子力科学館ホームページに展示物等のリニューアル情報を速やかに掲載し、来館者数の増加を図った。

また、SNS（ＬＩNE）の公式アカウントを取得し、来館者等に友達登録を呼びかけ、イベント等の告知を行った。

（3）　誘客広報【協賛：(一社)日本原子力産業協会】

① 周辺の公共施設、観光施設等に原子力科学館リーフレットを常時配置
② 近県の旅行代理店や茨城県内のバス事業者に原子力科学館リーフレットを送付
③ 原子力科学館の年間イベントスケジュールの早期発信
④ 「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」のサイクルサポートステーションに登録
⑤ 「縁結び大学」のホームページに主な展示物を掲載

（4）　安全対策及び施設改修等

① 地震時避難誘導訓練（随時）
② 火災時の通報訓練、消火器取扱訓練（２回/年、９月４日、１０月２８日）
③ 普通救命講習会（Ｗｅｂ受講）
④ 本館２階倉庫窓の防火対策
⑤ 段差解消機、受電設備等の定期点検（随時）
⑥ 段差解消機停電時自動着床装置（ＵＰＳ）交換
⑦ 受電設備の更新（高圧機器・低圧開閉器）
⑧ 別館空調設備更新（展示室・研修室）
⑨ 本館２階換気ファンの更新

（5）　感染症対策

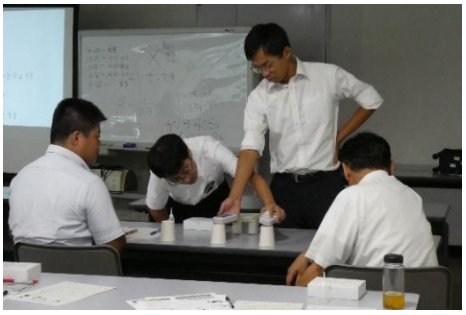
① 施設出入口及び館内にアルコール消毒液を設置
② 案内カウンターの机上に飛沫防止用の透明アクリル板を設置
③ 入口付近に非接触式検知器を設置し、希望する来館者の体温を測定
なお、職員のマスク着用については、来館者対応時は継続

（6）　臨時休館等

施設設備の保守点検や改修・更新を安全かつ計画的・集約的に実施するため、繋忙期以外の時期において臨時休館の期間を設けた。

Ⅱ　普及啓発事業

1　講演会、セミナー等開催事業

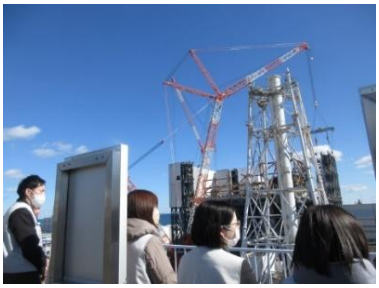
	事業名	実施時期	内　　容
(1)	教員向けセミナー	8/5～8/25 8/5、7、8、19、20	原子力教員セミナー【茨城県からの受託事業】 対象：県内の教職員、教育委員会職員等 ① 動画配信　講義「放射線の基礎知識」 参加人数：122 名 ② 実習「身の回りの放射線測定体験」、「目で見る放射線観測体験」及び原子力関連施設見学 開催場所：茨城県原子力オフサイトセンター、原子力科学館 実施回数：5 回 見学施設：日本原子力研究開発機構原子力科学研究所、大強度陽子加速器施設(J-PARC)、日本照射サービス㈱東海センター、三菱原子燃料㈱、量子科学技術研究開発機構那珂フュージョン科学技術研究所、茨城県原子力オフサイトセンター、日本原子力研究開発機構原子力緊急時支援・研修センター、茨城県環境放射線監視センター 参加人数：120 名  身の回りの放射線測定体験 原子力機構 J-PARC

(2)	学校への専門家派遣事業	9/11～2/6	学校への原子力専門家派遣事業 【茨城県からの受託事業】 学校へ出向き、授業の一環として放射線に関する実験教室や講演を実施 開催場所：各小中高等学校など 実施回数：34 回 参加人数：1,519 名 詳細：別表１(23 ページ)参照 放射線測定体験
(3)	原子力と放射線の基礎知識普及啓発講座	9/21～3/9	原子力と放射線の普及啓発講座 【茨城県からの受託事業】 開催会場を訪問(又は原子力科学館に来館)して、原子力と放射線の基礎知識等に関する講義や放射線測定体験を行う(当協議会等が開催するイベント等においても実施)。 実施回数：35 回 参加人数：2,538 名 詳細：別表２(24 ページ)参照 原子力と放射線の基礎知識等に関する講義 放射線測定体験

(4)	出前原子力展示		市町村等のイベントにおいて、パネル展示や放射線測定器による測定体験など、放射線や原子力の基礎知識のミニ教室を開催 【協賛：(一社)日本原子力産業協会】
		8/31	①なかひまわりフェスティバル 開催場所：なか LuckyFM 公園(台風の影響のため中止)
		9/21	②2024 市民生活安全フェスティバル 開催場所:日立シビックセンター新都市広場
		11/16、17	③大洗商工感謝祭＆大洗あんこう祭 開催場所：ひたちなかエネルギーロジテック大洗マリンタワー前広場
		11/23	④東海 I～MO のまつり 開催場所：阿漕ヶ浦公園 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(１)参照 「2024 市民生活安全フェスティバル（日立市）」
(5)	サイエンス工房		児童・生徒等を対象に、科学への関心・興味を喚起することを目的に実施 【協賛：(一社)日本原子力産業協会】
	【ゴールデンウィークイベント】	5/3	①ドローン操縦体験　：67 名 協力：㈱NESI 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照
		5/3	②工作教室「宝石アクセサリーを作ろう」 ：118 名
		5/4	③実験教室「音ってなぁに？」　：46 名 協力：(公社)日本技術士会　茨城県支部 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照
		5/4	④工作教室「スライムで遊ぼう！」：119 名
		5/5	⑤工作教室「光るストラップを作ろう！」 ：118 名
	【夏休みイベント】	7/25	⑥工作教室「手回し発電機をつくろう！」 ：64 名
		7/26	⑦工作教室「おゆまるで化石のレプリカを作ろう！」　：141 名
		8/16	⑧工作教室「サザエデコレーション」：61 名

	【クリスマスイベント】	12/14 12/14、15 12/15	⑨「ねるねるせっけん作り」　：104名 協力：原子力発電環境整備機構(NUMO) 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照 ⑩ ジオ･ラボ号がやってくる！ 展示車乗車　：453名 ベントナイト実験　：527名 バスボム作り　：352名 協力：原子力発電環境整備機構(NUMO) 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照 ⑪ 工作教室「宝石アクセサリーを作ろう」 ：112名
	【リニューアルオープン記念イベント】	3/8 3/8 3/9	⑫ 実験・工作教室「回る！回る！クリップで作る簡単ミニモーター」　：43名 協力：(公社)日本技術士会　茨城県支部 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照 ⑬ 工作教室「ふわふわカラフルスライム作り！」　：108名 ⑭ サイエンスショー「シャボン玉の大実験！」　：128名 協力：日立シビックセンター科学館サクリエ 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(２)参照
	【親子星空観望会】	1/10 1/24	⑮ 親子星空観望会＆ナイトミュージアム ：44名 ⑯ 親子星空観望会＆ナイトミュージアム ：37名 詳細：Ⅱ普及啓発事業２(３)参照
	【その他】	11/14 3/16	⑰ 放射線測定体験　：42名 ⑱ 放射線測定体験　：75名 サクリエ・サイエンス・フェスティバルへ出展 合計：2,759名(18回実施)
(6)	科学館でのイベント(サイエンス工房以外)	7/13～9/1 7/30～9/1	【協賛：(一社)日本原子力産業協会】 ①アインシュタイン博士からの謎解き挑戦状　：1,529名 ②科学のふしぎを体験しよう！

(7)	ひたちなか市原子力科学工作教室	8/4、10	【ひたちなか市からの受託事業】 目で見る放射線観測体験(霧箱作製) 参加人数：41 名(小学生と保護者) 目で見る放射線観測体験
(8)	那珂市原子力科学工作教室	8/2	【那珂市からの受託事業】 目で見る放射線観測体験(霧箱作製) 参加人数：42 名(小学 3～6 年生) 目で見る放射線観測体験
(9)	鉾田市原子力工作教室	1/18	【鉾田市からの受託事業】 ・東海テラパーク・原子力科学館の見学 ・目で見る放射線観測体験(霧箱作製) ・空気砲の工作 参加人数：25 名(小学生と保護者) 空気砲の工作
(10)	常陸太田市原子力科学工作教室 【新規】	8/27	【常陸太田市からの受託事業】 目で見る放射線観測体験(霧箱作製) 参加人数：15 名(小学 3～6 年生) 目で見る放射線観測体験

(11)	東海村原子力防災入門講座 【新規】	12/10	【東海村からの受託事業】 ・講義及び原子力施設見学 対象：東海村役場入庁２年目職員 講義：東海村の原子力行政等 見学施設：茨城県原子力オフサイトセンター、げんでん東海テラパーク及び日本原子力発電㈱発電所外周巡回、日本原子力研究開発機構原子力科学研究所及び JRR-3、原子力科学館 参加人数：18 名 講義 JCO 事故模型視察
	東海村原子力視察研修 【新規】	2/12、20	・講義及び原子力施設見学 対象：東海村役場中堅職員 講義：放射線と原子力の基礎知識、東海村住民避難計画等 見学施設：東京電力㈱福島第一原子力発電所、リプルンふくしま、日本原子力研究開発機構楢葉遠隔技術開発センター 参加人数：14 名  1F 視察 出典：東京電力ホールディングス

(12)	視察研修　研修会	2/17	研修会 東京電力㈱福島第一原子力発電所等 参加人数：24 名 1F 視察　原子炉建屋俯瞰エリア （ブルーデッキから） 出典：東京電力ホールディングス 東日本大震災・原子力災害伝承館　視察
(13)	新春のつどいの開催	1/9	会場　：水戸プラザホテル 参加人数　：約 350 名 出席者　：知事、国会議員、県議会議員、市町村長、正会員、賛助会員等 出展ブース：古河市、五霞町、境町、日本原子力研究開発機構、日本原子力発電㈱、(公社)茨城原子力協議会 内山会長挨拶 大井川知事挨拶

上月参議院議員挨拶

西野県議会議長挨拶

島田小美玉市長挨拶

田山県議会議員乾杯

村松原電社長挨拶

全体の様子

２　近隣科学館及び事業所等との連携

（１）　第２８回東海Ｉ～MOのまつり

東海Ｉ～MOのまつり（１１月２３日）に共催し、原子力８事業所４４名が参加し、原子力部門として各コーナーを出展した。

（２）　原子力科学館イベント

㈱ＮＥＳＩにドローン操縦体験（５月３日）、日本技術士会に工作教室（５月４日、３月８日）の実施でご協力いただいた。また、原子力発電環境整備機構（ＮＵＭＯ）にジオ・ラボ号展示車、ベントナイト実験コーナー等（１２月１４日、１５日）、日立シビックセンター科学館サクリエにサイエンスショー（３月９日）の実施でご協力いただいた。

（３）　親子星空観望会

花立山天文台ボランティアスタッフ及び日立シビックセンター科学館の天文ボランティアの方に講師として対応いただいた（１月１０日、１月２４日）。

３　調査･分析、資料収集･提供事業

（１）　広報紙「かがやき」の発行

発行回数	2 回/年
発行部数	5,000 部(2,500 部×2 回)
主な内容	第 92 号(7 月 25 日発行) ・令和６年度定時総会、ゴールデンウィークイベント報告、市町村夏のイベント情報、展示館イベント情報他 第 93 号(3 月 18 日発行) ・令和７年新春のつどい、原子力科学館リニューアル報告、市町村春のイベント情報、展示館イベント情報他

※茨城原子力協議会ホームページにも掲載し、情報発信を行った。

（２）　放射線監視・防災対策専門員の市町村等への配置【茨城県からの受託事業】

実施時期	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
配置先及び配置人数	茨城県：2 名、東海村：1 名 日立市、常陸太田市、那珂市、茨城町、大洗町：3 名で対応
活動内容	放射線監視や原子力防災業務の支援

（３）　東海村原子力安全対策支援事業【東海村からの受託事業】

実施時期	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
配置先及び配置人数	東海村：1 名
活動内容	放射線監視や原子力防災業務の支援(原子力安全対策の支援)

（４） 環境放射線監視データの整理・分析【茨城県からの受託事業】

実施時期	令和 6 年 5 月 28 日～令和 7 年 3 月 31 日
実施内容	監視委員会評価部会報告書(案)取りまとめ、データ分析、印刷　80 部×4 回 監視委員会評価部会報告書取りまとめ、印刷　100 部×1 回 環境放射線監視季報取りまとめ、印刷　166 部×1 回

（５） ラジオ等を媒体とする原子力広報【茨城県からの受託事業】

ラジオ広報	
実施時期	令和 7 年 2 月 10 日～3 月 7 日
実施回数	40 回(2 回／日)
実施内容	茨城放送を活用し、専門家がアナウンサーの問いにわかりやすく答える Q&A 形式で実施
動画広報	
実施内容	ラジオ広報の Q&A 形式内容を、さらにわかりやすく図や表を加え動画として制作

Ⅲ　総会・理事会等に関する事項

	日程	審議事項
第 1 回理事会	5/28	令和５年度事業報告及び収支決算、令和６年度定時総会開催、正会員の入会、賛助会員の入会、原子力科学館リニューアル進捗状況、役員候補者名簿(案)、会員異動状況
定時総会	6/28	令和５年度事業報告及び収支決算、理事の選任、原子力科学館リニューアル進捗状況、会員異動状況
第 2 回理事会	6/28	副会長の選定
書面報告	11/15	第３期中期計画、令和７年新春のつどい、原子力科学館リニューアルについて
第 3 回理事会	2/27	令和６年度事業報告及び収支予算の補正、第 3 期中期計画、令和７年度事業計画及び収支予算等、原子力科学館リニューアル進捗状況、会員異動状況

Ⅳ　組織体制等に関する事項

1　抜本的な経営改善

大幅に悪化した財務状況の改善を図るため、以下の抜本的見直しを行った。

①　事務局職員配置の見直し

受託事業の動向等を踏まえ、関係機関と調整の上、事務局職員を１名減員した。

②　管理運営経費の削減及び事業経費の見直し

長年の慣習を見直し、施設管理に関する委託業務の見直し、会議会場等の変更、科学館開館時間の短縮等による電気料金削減に繋がる取組の導入等、管理運営経費の徹底した削減を図った。

事業経費についても、事業内容の水準を確保しながら、可能な限りの削減に努めた。

③　新たな受託事業等の提案・獲得

協議会が保有する豊富な人的ネットワークやノウハウ、令和６年度末完成予定の原子力科学館リニューアル等を活用し、地方公共団体や公的機関等に対して新たな受託事業等を提案し、その実現化と獲得に努めた。

④　自主事業の休止等

一部の自主事業について、財務状況が改善するまでの間、休止とした。

⑤　施設設備の改修・更新等

施設設備の改修・更新等に要する費用については、令和５年度と同様に事業特定資産の一部を取り崩して対応した。

⑥　外部資金の導入等

(一社)日本原子力産業協会の協賛等、外部資金の導入に努めた。

２　積極的な事業展開

原子力施設周辺地域に限らず、県内各地において普及啓発活動を実施した。また、普及啓発講座を活用し、市町村が策定した広域避難計画の周知に協力した。

３　弾力的な組織運営

少人数の事務局職員が互いに協力し、専門性を生かしながら、機動的・弾力的な事業実施に努めた。

４　新たな中期計画の策定等

令和２年度を初年度とする「第２期中期計画」の最終年度となることから全体評価を行った。併せて第３期中期計画（令和７年度～令和１１年度）を策定した。

令和６年度学校への原子力専門家派遣事業の実施一覧

別表１

No.	日　時			市町村	学　校	対　象	参加人数	講義	霧箱	測定
1	9月11日	水	14:35 ～ 15:20	東海村	中丸小学校	4.5.6年生 (理科クラブ)	27	○	○	
2	9月17日	火	13:40 ～ 14:40	水戸市	水戸第一高等学校 附属中学校	3年生	37	○	○	
3	9月18日	水	13:40 ～ 14:40	水戸市	水戸第一高等学校 附属中学校	3年生	37	○	○	
4	9月26日	木	10:20 ～ 11:05 11:15 ～ 12:00	つくば市	小野川小学校	4年生	46	○	○	
5	9月27日	金	13:20 ～ 14:05	つくば市	小野川小学校	3年生	43	○		○
6	10月3日	木	10:30 ～ 11:15	結城市	城西小学校	4年生	32	○		○
7	10月8日	火	9:25 ～ 10:10 10:30 ～ 11:15	取手市	宮和田小学校	4年生	38	○		○
8	10月21日	月	13:40 ～ 14:25	大子町	袋田小学校	4.5.6年生 (サイエンスクラブ)	12	○	○	
9	10月24日	木	14:45 ～ 15:30	水戸市	五軒小学校	4.5.6年生 (科学クラブ)	15	○	○	
10	11月8日	金	10:25 ～ 11:10 11:15 ～ 12:00	茨城町	葵小学校	6年生	43	○		○
11	11月15日	金	10:20 ～ 11:05	水戸市	稲荷第二小学校	6年生	24	○	○	
12	11月29日	金	11:15 ～ 12:00 13:35 ～ 14:20	茨城町	葵小学校	5年生	59	○	○	
13	12月4日	水	9:55 ～ 10:45 10:55 ～ 11:45	東海村	東海高校	2年生(理系)	8	○		○
14	12月6日	金	10:20 ～ 11:05 11:10 ～ 11:55	水戸市	稲荷第二小学校	5年生	46	○		○
15	12月10日	火	13:20 ～ 14:10	大子町	大子清流高校	1年生	13	○	○	
16	12月12日	木	9:55 ～ 10:45 11:55 ～ 12:45	東海村	東海高校	1年生	63	○	○	
17	12月13日	金	9:55 ～ 10:45 11:55 ～ 12:45	東海村	東海高校	1年生	67	○	○	
18	12月17日	火	13:30 ～ 14:15	坂東市	飯島小学校	5.6年生	30	○	○	
19	1月10日	金	11:35 ～ 12:25 13:30 ～ 14:20	取手市	戸頭中学校	3年生	57	○	○	
20	1月15日	水	9:40 ～ 10:30 10:45 ～ 11:30	那珂市	第二中学校	2年生	50	○	○	
21	1月20日	月	11:30 ～ 12:20 13:20 ～ 14:10	水戸市	第二中学校	2年生	62	○	○	
22	1月21日	火	10:25 ～ 11:10	茨城町	大戸小学校	6年生	21	○		○
23	1月22日	水	11:20 ～ 12:05	八千代町	下結城小学校	5年生	28	○	○	
24	1月23日	木	11:20 ～ 12:05	八千代町	下結城小学校	6年生	24	○		○
25	1月24日	金	11:30 ～ 12:20	水戸市	第二中学校	2年生	29	○	○	
26	1月27日	月	10:30 ～ 11:15	潮来市	牛堀中学校	2年生	31	○		○
27	1月28日	火	10:15 ～ 11:10 11:15 ～ 12:00	茨城町	大戸小学校	5年生	36	○	○	
28	1月29日	水	11:30 ～ 12:20	筑西市	明野五葉学園	2年生	29	○	○	
29	1月30日	木	10:30 ～ 11:20 11:30 ～ 12:20	筑西市	明野五葉学園	2年生	54	○	○	
30	1月31日	金	11:10 ～ 11:55 13:25 ～ 14:10	八千代町	中結城小学校	6年生	47	○	○	
31	2月3日	月	13:20 ～ 14:05	神栖市	柳川小学校	5.6年生	26	○	○	
32	2月4日	火	11:30 ～ 12:20 13:25 ～ 14:15	鉾田市	鉾田北中学校	2年生	60	○	○	
33	2月5日	水	10:30 ～ ～ 11:30	東海村	村松小学校	全校生	242	○		
34	2月6日	木	10:15 ～ 11:05 11:30 ～ 12:20 13:45 ～ 14:35	北茨城市	中郷中学校	3年生	83	○	○	

実施人数合計　　1,519　　名

別表２

令和６年度原子力と放射線の普及啓発講座の実施一覧

No.	実施日		市町村	実施対象等	人数
1	9月21日	土	日立市	市民生活安全フェスティバル	454
2	9月28日	土	下妻市	STOP温暖化エコネットしもつま	30
3	10月19日	土	日立市	日立市 大沼地区住民	28
4	10月22日	火	笠間市	笠間社会福祉協議会 宍戸支部	34
5	10月23日	水	日立市	日立市 諏訪地区住民	18
6	10月26日	土	日立市	日立市 会瀬地区住民	14
7	10月26日	土	日立市	日立市 助川地区住民	10
8	10月27日	日	日立市	日立市 豊浦地区住民	12
9	10月27日	日	日立市	日立市 日高地区住民	12
10	11月2日	土	日立市	日立市 久慈地区住民	16
11	11月2日	土	日立市	日立市 大みか地区住民	31
12	11月3日	日	日立市	日立市 油縄子地区住民	13
13	11月3日	日	日立市	日立市 成沢地区住民	20
14	11月9日	土	日立市	日立市 坂下地区住民	24
15	11月9日	土	日立市	日立市 水木地区住民	27
16	11月10日	日	日立市	日立市 宮田地区住民	30
17	11月10日	日	日立市	日立市 中小路地区住民	15
18	11月23日	土	東海村	東海I～MOのまつり	1,094
19	11月24日	日	日立市	日立市 金沢地区住民	14
20	11月24日	日	日立市	日立市 河原子地区住民	14
21	11月30日	土	日立市	日立市 十王地区住民	23
22	11月30日	土	日立市	日立市 田尻地区住民	36
23	12月1日	日	日立市	日立市 滑川地区住民	19
24	12月1日	日	日立市	日立市 仲町地区住民	8
25	12月3日	火	小美玉市	航空自衛隊百里基地	28
26	12月8日	日	日立市	日立市 大久保地区住民	15
27	12月8日	日	日立市	日立市 塙山地区住民	24
28	12月8日	日	東海村	茨城原子力協議会(親子星空観望会)	58
29	12月14日	土	日立市	日立市 中里地区住民	65
30	12月15日	日	東海村	茨城原子力協議会(クリスマスイベント)	116
31	1月10日	金	東海村	茨城原子力協議会(ナイトミュージアム)	30
32	1月17日	金	鉾田市	鉾田市旭地区民生委員児童委員協議会	22
33	1月24日	金	東海村	茨城原子力協議会(ナイトミュージアム)	16
34	3月8日	土	東海村	茨城原子力協議会(グランドオープンイベント)	71
35	3月9日	日	東海村	茨城原子力協議会(グランドオープンイベント)	97

実施人数合計　2,538　名

参考	11月16日 17日	土 日	大洗町	大洗商工感謝祭＆大洗あんこう祭	500